

施策の評価について ※別添資料を参照

- ◆施策の主要目標とその達成度、評価の判断理由を「**1. 施策の主要目標の達成度**」にまとめました。目標達成度は**A**、**B**、**C**の3段階で表記しました。

A：目標を達成することができ、かつ想定以上の成果が得られた。
B：目標を達成することができた。
C：目標を達成することができなかった。

- ◆施策に位置づけられる個別事業・取組の評価結果を「**2. 施策を構成する個別事業・取組の評価結果**」に一覧で示しました（目標達成度、検討項目、総合評価の表記については下の「**個別事業（取組）評価について**」を参照）。
- ◆個々の主要目標の達成度を総合的に勘案して評価した「総合評価」と、施策の評価結果に基づく今後取組むべき内容を「**3. 施策の総合評価と今後の方向**」にまとめました。

個別事業（取組）評価について

- ◆シート左側の「当初」欄は、事業の当初計画です。
- ◆シート右側の「年度末」欄は、平成22年度末の状況を、目標の達成状況（以下の**エ**）だけでなく、下の**ア～オ**の項目で点検し、事業のマネジメントについても振り返りを行ったものです。

ア：現状（課題）を正確に把握していたか。
イ：現状（課題）をもたらした要因を十分に特定していたか。
ウ：達成可能で具体的な目標を設定していたか。
エ：目標は達成されたか。（目標達成度に反映）
オ：実施内容は計画通り実施されたか。

- ◆「目標達成度」は、**A**、**B**、**C**の3段階で表記しました。点検項目**エ**と連動しており、「Yes」であれば**A**または**B**、「No」であれば**C**となります。

A：目標を達成することができ、かつ想定以上の成果が得られた。
B：目標を達成することができた。
C：目標を達成することができなかった。

- ◆**ア～オ**の点検項目のうち「No」であったものは、「No」を選択した項目」として記載しました。
- ◆事業全体の所見と今後の取組の方向性については「総合評価と今後の方向」にまとめました。